

まいどさん

足寄町商工会青年部

R1.5.1 No.182

経営研修委員会

☆青年部インタビューリレー☆

青年部員一人ひとりのことをより深く知ってもらうために
リレー形式で紹介をしていきます。

第9回は森勇人新副部長・庄司智哉理事です。



プロフィール

森 勇人（もり ゆうと）

1990年 足寄町出身

2009年 足寄高校卒業

2009年 カーメンテナンス森就職

2016年 士幌タイヤサービスにて研修を行う

一 経 歴 について教えてください

幼い頃から父が整備士ということもあり、車に関する仕事や、車に関する情報が身近にあったことから、車の構造やエンジンなど、車に関することに興味があり、将来的には興味のあった車関連の仕事に携われればいいなと漠然と思っていました。そんなおり、私が高校生の時に父親がタイヤ屋を起業したのをきっかけに、将来的にやってみたかった車に関係する仕事を父の手伝いとして簡易的にも体験、経験したことでやはり車に携わる仕事がしたかったのだと確信し、卒業後は、父の会社に就職し、自分の好きなことを仕事としていける喜びを感じました。

その後は父と二人三脚で10年という短くも長い日々の中で父から技術や接客スキルを学ぶうちに、自分らしいタイヤ屋とは何なのかと思うようになりました。そこで悩みながらも仕事を続けていくうちに自分の特出した部分である技術面を伸ばしていこうと思い、父の仕事を参考にし、いかに効率よく、かつ安全に見極められる技術を上げていくにはどうしたらいいかということに重きを置いたところ、2016年に研修先として受け入れてくれた士幌タイヤサービスでの経験が生きています。

士幌タイヤサービスではタイヤ交換も当時のスピードよりはるかに速く、作業工程も無駄な動きがなく、技術面でも勉強させられる部分が多かった日々でした。士幌タイヤサービスでは当社ではなかなか修理したことのない車両や、新しい機械の技術を勉強させていただいていました。そこで、士幌タイヤサービスで学んだ技術やスピードを参考にすることで全体のサービス技術が上がるのではないかと思います、実践してみることになりました。初めは失敗の連続でしたが、最近になり家族や父のサポートを受け自分らしいやり方を見つけられるようになってきました。

一 業 務 内 容 について

当社では、ありがたいことに一年を通して仕事の依頼を春から冬までいただけていますが、特に忙しくなる時期は春と冬のタイヤ交換の時期や、牧草や作物の収穫時期、麦稈などが始まる時期かと思います。その時期は、早朝から深夜まで忙しくなる時期となります。よって当社ではいち早くお客様の仕事や生活に支障が出ないよう、また出た場合はいち早く現状復帰できるよう、朝早くから夜遅くまで営業しています。

例えば、畑の状態によっては、雨などで地盤が不安定になっている場所などがあり、泥まみれになりながら自分の体より大きなタイヤのパンク修理や、タイヤ交換をこなします。

地盤が悪いということは、自分のほうへ車体が傾き押しつぶされるかもしれないという危険が伴い、命がけでこなさなければならない仕事でもあります。だからこそスピードと技術がものをいうのです。

日々切磋琢磨し地道に習得した技術があるからこそ、お客様の要望に迅速丁寧に答えられる仕事ができるのではないかと考えて仕事をしています。また、仕事がそこまで忙しくならない冬の時期は内職で小さなタイヤを作っており一年を通して大きなタイヤから小さなタイヤまで扱っています。

一タイヤ屋さんとして伝えたいこと

当社のような小さなタイヤ屋では出来ることに限りはありますが、タイヤの保守管理、空気圧の確認、タイヤのバランス調整、パンク修理、チューブ交換、タイヤの劣化確認、エア漏れ、ホイールの亀裂確認などの安全性を見極め、お客様の車両が安全に走行し、安心して走ってもらえるようにすることや、お客様のニーズに答えて出来る限りの要望に応えることができるよう日々努力しています。また、当社は宣伝などを行っていないため、お客様の口コミによってお仕事をいただいているので今後もお客様を大切に、今まで以上の信頼を築き、足寄のタイヤ交換、タイヤの修理ならカーメンテナンス森だな。と言っていたような会社にしてゆきたいです。



一青年部を経験して得たこと

私は、足寄から出たことがなく大人として右も左もわからないような未熟な青年でしたが、青年部に入部したことで、お酒の付き合い方や、人とかかわり方、目上の人を敬う気持ちの大切さを学ぶことが出来たと思います。

青年部への入団のきっかけは、当時、消防団に入団して間もないころ、青年部に入部しないか？と話しかけられたことから入部を決めました。それからあっという間に7年が経ちました。入部したころは、本当に右も左もわからず、先輩方には大変ご迷惑をおかけしたと思っております。しかし、青年部に入部したことは私の中では青年から大人として社会人として大切なことを学ばせていただける場所であったと思っています。今後も引き続き、まだまだ未熟な私に、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

一今後の展望

今現在のお客様とかかわりとしては、ほぼ父の顧客が多いため、自分が会社を継承した時には父と遜色ないお客様との信頼関係を築きたいと思っていますが、今はまだ完全に継承できるほど技術面や精神力、度胸などもなく、まだまだ父から教わりたいことや、盗んで自分の技術にしたいものが多いため、高齢になりつつある父には申し訳ないのですが、まだ現役で色々なことを教わりながら仕事がしたいと思っています。

個人的な今後のプランとしては、自分がバギー&スノーモビルの乗り物が好きなため、昔、手伝ったことがあり、楽しかったフリーブランド企画を復活させたいと思っています。自分が楽しかった思いがあるため、自分の子供や他の子供たちにモータースポーツに興味を持ってもらえるような活動ができればと思います。

事業概要

名称 カーメンテナンス森

代表 森 義房

住所 足寄郡足寄町郊南1丁目 12-41

電話番号 0156-25-5127

事業内容 自動車一般整備業

創業 2007.6月

以上森新副部長でした。裏面に続きます。

続きまして、庄司智哉理事です。

☆青年部インタビューリレー☆



プロフィール

庄司 智哉（しょうじ ともや）

1991 年 足寄町出身

2010 年 足寄高校卒業

2010 年 北海道情報大学入学

2014 年 北海道情報大学除籍

2014 年 寶龍 足寄店勤務

2019 年 寶龍 足寄店代表取締役就任予定

ー経歴を教えてください。

足寄高校卒業後、情報大学へ進み、4年生の秋ごろ自分の中で中退を決めました。その後親と話しをして、それまで実家の店を手伝っていた兄が店を辞めることを知り、これといった就職先も無かったので、翌2014年22歳の時に足寄に戻り現在の職に就きます。格好良く言えば運命であり、格好悪く言えばなりゆきです笑。

その数か月後に商工会青年部に入部しました。それから5年経った現在、2019年内に事業承継をし、代表取締役に就任する予定です。

ー業務内容を教えてください。

店を構えての仕事なので、皆さんから見える仕事が多いです。調理・接客などが主だったところで、見えないところでは仕入れ・仕込み・掃除・片付け・事務的な仕事も少しずつ増えてきました。

閉店後の掃除・片付けなど任せられる部分はアルバイトに任せていましたが、人手不足もあって今ではほぼすべて私と両親とで分担して行っています。朝は8時から夜はおおよそ21時ぐらいまで仕事をしています。営業時間は10時30分から20時まで。定休日は月曜日です。

ー「家で食事をする」人たちを自分の店のお客さんにするにはどうしたらいい？

早い話、家で食べられる物を作れば良い、そのために持ち帰りだったり、出前だったりをするれば良いわけですが、簡単にそうはいかないと思っています。また、それらすべてをやろうとは思いません。ですがそこには可能性もあるしチャンスが転がっていると思います。

今来ていただいているお客さんをまず大切にし、その上で他のお店で外食をしたり家で食事している人たちに少しでもうちの物を食べてもらう。来店して食べていってもらう以外にもテイクアウトメニューも作ろうかと前から密かに考えています。実現にはもう少し時間が掛かりそうですがやってみたいことには積極的にチャレンジしてみたいと思っています。

—10 年後どうなっていたいか、また、その為に今すべきことは？

当たり前ですが、シンプルに 10 年後も美味しいものを作り続けていきたい。美味しいものを食べれば人は幸せになれると思っていますし、人はどんどん美味しいものを求めます。求められているものを提供できているかは、食べる側の好みもあるのでわかりませんが、自分が美味しいと思ったもの、自分が自信を持っているものを作り続けるしかないと思っています。今日の前の一杯を丁寧に作り続ける、その積み重ねが 10 年 20 年と続いていくのだと思います。

また時代の変化というものはいつの時代もあります。10 年前にはまったく存在していなかったものが今では当たり前になっている、なんてことが多々あります。この春から店内禁煙を始めました。キャッシュレス決済の導入も考えています。そういった時代の変化に敏感に反応し、柔軟に対応していけるかが厳しい時代を生き残っていく大事なポイントだと思います。

—青年部への思い。

足寄に帰ってきて間もない頃、兄が青年部に入っていたこともあり、私のところにも勧誘が来ました。まったく訳が分からないまま青年部に入り 5 年が経ちますが、青年部に入っていなかったら今の自分はないと思います。

町を盛り上げるために真面目に話し合い、仕事や経営のことについて相談ができたりアドバイスをくれたり、職も年もバラバラなメンバーだからこそ幅広く活動できるのだと思います。よく「会議という名の飲み会でしょ？」とか「研修じゃなくて遊びに行くだけでしょ？」などと言われますが、飲み会も立派なコミュニケーションの場だし、皆それぞれ仕事の時間や、家族と過ごす時間を削って集まっています。お金もかかります。

それ以上に中身のある集まりだと確信していますし、私にとってはかけがえのない仲間です。仕事の時間が長いので部の活動に参加できる時間も限られていますが、できる範囲で動き回っていきたいと思います。

事業概要

名称 有限会社トルウハート
代表 庄司幸男
住所 足寄町南 7 条 1 丁目 31 番地 1
電話番号 0156-25-2736
事業内容 ラーメン店
創業 1983 年 7 月



次回予告

次回のインタビューリレーは〇〇・〇〇です。お楽しみに！